

審議方法の改善について(案)

資料2(平成25年度「特色ある共同利用・共同研究拠点」の認定に係る審議状況とその検証結果について(案))を踏まえ、今後の審議方法について、以下の変更をしてはどうか。

【変更あり】

資料5 <平成26年度からの共同利用・共同研究拠点 申請書> 1ページ目

・拠点の全体概要欄に「若手研究者の育成への寄与」を追記

(変更理由) 拠点の期待される効果、意義として、当該研究分野の若手研究者の育成に関する取組について確認するため。

1. 共同利用・共同研究拠点の全体概要
<p>(1) 共同利用・共同研究拠点の目的・概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ※拠点の目的 ※拠点の全体計画の概要 ※拠点の目指す役割 ※拠点形成の必要性 ※ネットワーク型拠点の場合は、上記に加え、ネットワーク型拠点とする必要性についても記入 ※特色ある拠点として申請する場合は、上記の各項目において、建学の精神、地域の個性やニーズ、学問領域の新規性、災害からの復興や被災地支援等の特色を踏まえた内容を含めて記入 <p>(2) 期待される効果、意義</p> <ul style="list-style-type: none"> ※関連研究者コミュニティへの寄与 ※関連研究分野の発展や新規研究分野の創出への寄与(全国的な学術研究の発展への寄与) ※若手研究者の育成への寄与(当該分野における若手研究者育成の必要性) ※ネットワーク型拠点の場合は、上記に加え、ネットワーク型拠点として期待される相乗効果についても記入

資料6-1 <特色ある共同利用・共同研究拠点の認定に係る審議基準> 1ページ目

・既存の3段階評価(A、B、C)にS評価を加え、4段階評価に変更

(変更理由) 書面審議の際に、同順位の候補間の選考は困難であるため、評価結果に幅を持たせるため。

評 価
A: 共同利用・共同研究拠点としての活動や発展性が期待できる。
B: 共同利用・共同研究拠点としての活動や発展性を期待するにはやや不十分(不明確)な点がある。
C: 共同利用・共同研究拠点の認定等に関する規程第3条に定める認定の基準を満たしていない。



評 価
S: 共同利用・共同研究拠点としての活動や発展性が特に期待できる。
A: 共同利用・共同研究拠点としての活動や発展性が期待できる。
B: 共同利用・共同研究拠点としての活動や発展性を期待するにはやや不十分(不明確)な点がある。
C: 共同利用・共同研究拠点の認定等に関する規程第3条に定める認定の基準を満たしていない。

資料 6-2 <書面による審議 チェックシート> 1ページ目、4ページ目

・資料 5-1 の変更に伴い、4段階評価に変更

・「有識者から意見を伺う必要性」の欄を新設

(変更理由) 審議に際しては、審議の参考にするため、必要に応じて有識者に意見を求めることが可能になっているが、書面審議の際に、有識者に意見を求めるか否かなどの意見を聴取できるようにするため。

以上の審議において、有識者から意見を伺う必要性とその理由	有 ・ 無
(理由)	
○ ~の点については、・・・の研究者の意見を聴取した上で審議すべきである。	

有に○をされた場合：以下に推薦する有識者がいらっしゃれば、その方の所属・氏名を御記入ください。

(所属)	(氏名)
------	------

資料 6-4 <ヒアリング チェックシート> 1ページ目

・既存の3段階評価(A、B、C)にS評価を加え、4段階評価に変更

(変更理由) ヒアリング審議の際に、同順位の候補間の選考は困難であるため、評価結果に幅を持たせるため。

【変更なし】

資料 6-3 <ヒアリング実施要領>

特段変更なし。(年度更新のみ)